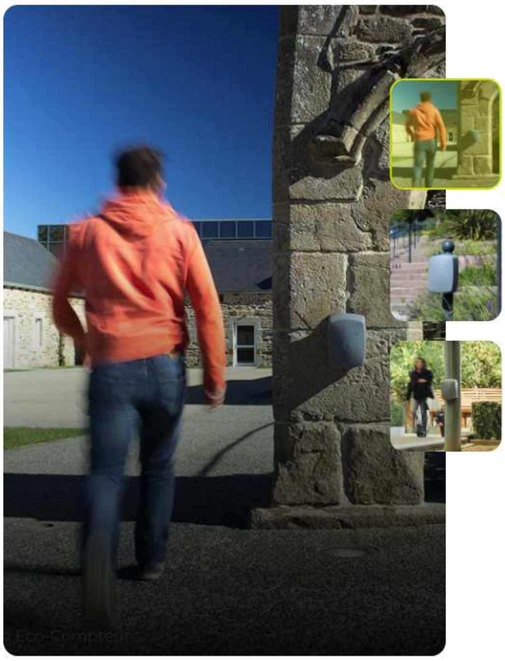
パイロevo シリーズ

公園来園者管理システム



どれくらい多くの人が公園を訪れているのか？
どの出入口が一番利用されているのか？
公園のリソースは適正に配置されているのか？
公園管理者がかかえる課題は様々です。
歩行者や自転車に乗った人をカウントすることで、いつどのように公園が利用されているのか、公園の混雑度を理解し管理・適正化することができます。

パイロ evo感熱センサはセンサ部とデータロガー、バッテリーがBOX内に一体で収容され小型コンパクトで目立たず、壁や支柱などに簡単に設置でき、電源なしで稼働する高精度なピープルカウンターです。公園の出入口に設置することで環境を損なわず広い間口でも歩行者や自転車を長期間にわたり高精度にカウント蓄積し、データは６時間毎に専用のクラウド集計プラットフォームに自動で集められ閲覧管理できる他、他のシステムとの連携もはかれ、高度な公園管理に活用できます。

- 既設の平面や支柱に簡単設置
- 通行方向の検知
- クラウドソフトウェアへデータ転送
- 平面へのビス留め、支柱へステンレスバンド留（Φ7～20cm支柱）
- 内蔵バッテリー
- 全天候に対応　IP68

■主な特徴

設置場所15	平らな面に固定、または支柱に設置
データ記録間隔	60分　もしくは　15分（オプション）
メモリ	40,000データ*
バッテリー寿命	最大2年**
方向別の記録	双方向（標準）
検知f範囲	1m、4m、10m 2個のセンサーを内蔵させることができ、最大20mの検知が可能
データ転送	4G回線による自動転送（有償：年間のランニングコスト）
校正	自動

*15分間隔の場合は400日
**データを自動転送しない場合は4年

データの流れ

計測データはデータロガーに蓄積され６時間毎に、内蔵の４G回線通信モジュールを通じクラウド集計プラットフォームへ自動転送されます。

パイロBOX evo

パイロevoは、エコカウンタ社のパイロ赤外線感熱センサを用いた歩行者カウンタで、小型・軽量で多目的に利用できるカウンタです。新しくデザインされたパイロevoは、人間の放射温度をセンサによって検知して記録する自己完結型の構成になっています。歩行者がセンサの検知範囲内を通過した際、その温度変化を捉え、単位時間ごとの人数を記録します。どんな場所でも僅かな時間で設置でき、市街地や視線環境でも目立たないデザインです。さらに耐久性、耐候性にもすぐれた設計です。センサ部にはパイロ感熱センサを使用しており、人体の発する微量の熱を感知し、広範囲で通行者をカウントします。ハウジングは、BOXの他、リサイクル支柱やアーバンポストなどがあります。

■パイロBOX evo本体仕様

防塵防水：	IP68
環境温度：	-40℃～+50℃
バッテリー：	単３アルカリイオン電池２本
ﾊﾞｯﾃﾘｰ寿命：	データ自動転送時２年
重　量：	400g
寸　法:	100×100×35mm
材　質：	POM-C(アセタールポリマー)
色：	黒

■パイロBOX evoハウジング仕様

材　質：	POM-C（アセタールポリマー）
質　量：	820g
寸　法：	12.3×12.3×5.5cm
色：	黒

■パイロＢＯＸevo本体寸法

■パイロＢＯＸevoハウジング

■概算費用

プランA（入口4m1カ所）　94万円	プランB（入口10m1カ所）１０４万円	プランC（入口10m+10m1カ所）126万円
＋ パイロBOXevo 4m In/Out　1台 ＋ 集計ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑﾗｲｾﾝｽ　1本	＋ パイロBOXevo 10m In/Out　1台 ＋ 集計ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑﾗｲｾﾝｽ　1本	＋ パイロBOXevo 10m+10m In/Out　1台 （センサ位置の両側を計測） ＋ 集計ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑﾗｲｾﾝｽ　1本

お問合わせは

Marketing & New Media Strategy
株式会社テレマーク
info@telemarks.jp
http://www.telemarks.jp

本　　社：東京都荒川区南千住 4-9-7 Tタワー604　〒116-0003
Tel：03-5604-2371　Fax：03-5604-2375
開発・営業：東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャイン文化会館5F　〒170-0003
Tel：03-3971-8585　Fax：03-5604-2375